

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori

第315号
 編集・発行
 聖籠町教育委員会
 町民会館
 社会教育課
 ☎0254-27-2121
 図書館
 ☎0254-27-6166



韓国料理を召し上がれ
 한국요리를 드세요
 ハン グ ヨ リ ル ト ッ セ ヨ

7/3
 (土)

聖籠中学校
 家庭科室

韓国料理教室

毎回、盛況いただいている韓国語講座。今回はいつもの教室を離れて料理作りです。
 6人の受講生(おっと、3歳のお子さんも…)が参加して、今回は「チヂミ」「トッポキ」を作ってみました。「簡単に作れて美味しい」と、大好評でした。
 来月はまた教室にもどりますが、講座を楽しみにしている方々ばかりですので、早速、今回習った料理を作って持ってくる方がいるかもしれません。
 先生と生徒の関係はととても良好ですので、これからも楽しい講座になりそうですね。ぜひ学び続けてください。

8月	町民会館休館日	2日、9日、16日、23日、30日
	トレーニングルーム休館日	2日、9日、16日、23日、30日
	図書館休館日	2日、9日、16日、23日、30日、31日

町生涯学習推進計画を作ります

現在、聖籠町では「生涯学習推進計画」の策定を進めております。聖籠町の将来あるべき生涯学習の姿を描くべく、審議会を立ち上げました。

世に多くの生涯学習推進計画がありますが、聖籠町に合った、よりよい計画を作り上げようと、委員の皆さんが活動を始めています。

審議会委員の皆さんをご紹介します。(敬称略)

【委員長】

青山 厚子 (丸 潟)

【副委員長】

朝岡 幸彦 (東京農工大学教授)

【委員】 (13名)

藤間 殖(蓮 野)	高橋 正紀(蓮 潟)
渡邊 彩(次第浜)	大野 弘行(二本松)
宮澤 夕佳(網代浜)	小林 一栄(蓮 野)
小林 勇次(亀 塚)	吉崎 律子(諏訪山)
阿部 郁夫(諏訪山)	伊藤サチ子(蓮 潟)
大倉 幸子(大 夫)	佐藤 聡子(次第浜)
渡邊 民子(山 倉)	

以下、昨年実施いたしました「生涯学習に関する町民の意識調査」から、多数を占めた回答をご紹介します。

年齢は30歳から50歳代、会社等に勤務されている方や主婦の方の回答が多かったです。481名の方からご協力をいただきました。皆さんの思いがあふれています。ありがとうございます。

休日

- ◎ 1週間に2日……………38・7%
- ◎ 決まっていない……………23・3%
- ◎ 1週間に1日……………14・1%

休日に自由に使える時間

- ◎ 5時間以上……………43・2%
- ◎ 4〜5時間程度……………15・8%
- ◎ 2〜3時間程度……………10・2%

休日に自由に使える時間帯

- ◎ 1日中……………36・6%
- ◎ 正午〜午後5時……………24・9%
- ◎ 午前9時〜正午……………10・4%

自由に使える時間の過ごし方 (複数回答)

- ◎ テレビ・ラジオの視聴……………55・5%
- ◎ 趣味・娯楽……………50・7%
- ◎ 休養・ごろ寝……………48・4%
- ◎ ショッピング……………42・2%
- ◎ 家族との団らん……………34・7%

学習した主な内容 (複数回答)

- ◎ 職業上必要な知識・技能……………51・9%
- ◎ 趣味に関する活動……………33・7%
- ◎ 食生活に関すること……………26・2%
- ◎ パソコンなど情報機器の技能……………20・3%
- ◎ スポーツ・レクリエーション活動……………19・3%

学習機会の情報源 (複数回答)

- ◎ 友人・知人から聞いて……………35・8%
- ◎ 新聞・雑誌……………31・6%
- ◎ 職場や団体の広報誌……………26・2%
- ◎ テレビ・ラジオ……………18・2%
- ◎ チラシ・ポスター・パンフレット……………17・6%

主な学習方法 (複数回答)

- ◎ 本・雑誌・新聞などの出版物を利用……………45・5%
- ◎ 職場内の研修や講座に参加……………21・4%
- ◎ テレビ・ラジオなどの教養番組を利用……………19・8%
- ◎ グループ・サークルに参加して……………16・6%
- ◎ 教育委員会や町民会館の講座に参加……………12・3%

利用した主な施設 (複数回答)

- ◎ 自宅・知人・指導者宅……………48・7%
- ◎ 結いハート聖籠などの公民館施設……………18・7%
- ◎ 職場内の教育施設……………17・6%
- ◎ 図書館・郷土資料館……………16・0%

学習しなかった理由 (複数回答)

- ◎ 特に理由はない……………38・8%
- ◎ 学習する必要を特に感じない……………31・3%
- ◎ 経費がかかりすぎる……………18・0%
- ◎ 子育てや介護で学習する時間がない……………13・3%
- ◎ 学習に関する情報が不足している……………12・9%

運動やスポーツの取り組み状況

- ◎ほとんどしない……………58・6%
- ◎週に1回程度……………12・9%
- ◎週に3〜5回……………8・7%

継続若しくは実施して欲しい生涯スポーツ(複数回答)

- ◎トレーニングルームでのトレーニング……………24・1%
- ◎ウォーキング……………19・3%
- ◎ヨガ……………16・4%

学習する場合に町に望むこと(複数回答)

- ◎学習の機会や場所について、
もっと情報が欲しい……………30・4%
- ◎もっと身近なところで学習
できるようにして欲しい……………22・9%
- ◎スポーツ施設を増やしたり、スポーツ
教室に力を入れたりして欲しい……………21・4%
- ◎広域で行う講座・教室を
増やして欲しい……………18・5%
- ◎図書館の本を増やしたり、
利用しやすくしたりして欲しい……………15・2%

身につけた知識や技能の役立て方(複数回答)

- ◎自分の人生をより豊かにしたい……………64・2%
- ◎自分の健康維持・増進に役立てたい……………39・1%
- ◎家庭生活に役立てたい……………34・1%
- ◎仕事や就職に役立てたい……………33・9%
- ◎さらに広く、深い知識・技能を
身につけたい……………30・4%

皆さんの声を聞かせてください!

4月26日(月)審議会はまずワークショップ(研究会)を行い、町にとつての課題(問題点)を洗い出すことから始まりました。委員の皆さんで話し合うと、あらためて現在の聖籠町が見えてきました。

今後、あらゆる世代の声を集めるべく、委員の皆さんの活動が活発化します。より暮らしやすい町にするための計画にしたいと思しますので、ぜひご協力をお願いいたします。



課題を出し合いました

本当の豊かさを感じたい

外部からは豊かに見えるけど…

都市化

- ・近所との付き合いが無い
- ・独居老人ひきこもり
- ・独身者の増加

自然環境

- ・自然(松林・桜)を残したい
- ・蛍が見たい

教育

- ・3小学校の交流が少ない
- ・週末に子どもを預けられない
- ・PTA参加者不足

生活

- ・商店街がない
- ・交通機関が少ない

家庭(躰)

- ・子供の体力低下
- ・よその子供を叱れない
- ・親の意識の違い



あらためて町を見直してみました

週末体験クラブ
元気とりで

ぐるぐるオドロキ・アニメ盤を作りました

7/3(土)
亀代多目的運動場
和室



●お母さんも、しばし童心に帰り、
チヨキチヨキ



●亀代地区 元気とりで隊、子ども
園の年長さんも特別参加

少しづつ変化する絵を連続
回転させると、鏡に映る
残像が動くという、マンガ
の原点にもなったアニメ盤
子ども達はとってまかた
んに作れたので、期待せず
に鏡の前でアニメ盤を回す
と、「えーっそー」と予想
がはずれて不思議がって
いました。



●鏡の前で、意外な結果にオドロキ
の隊員たちでした



●回すと、ウラの男の子の絵と重なる
【大好きチュー盤】です

緑丸と花ちゃんの オシタ プリントTシャツにチャレンジ

7/10(土)
蓮野多目的運動場
中央ホール



●世界で1枚しかない、緑丸サッカー
Tシャツです



●まるでモデルみたいな？
二人です



●緑丸Tシャツ完成記念
ペットボトル・ボーリング大会
お父さんも飛び入りして、優勝は
1年生の男の子でした。

9月25日(土) キッズカメラ・ミステリー・バスの旅

●募集定員 35人

受付開始日/8月25日午前9時より(週末体験クラブ登録児童対象です)

※一般児童は9月1日から申込み出来ます。

まがたま 勾玉を作ってみよう!

2010年 8月28日(土) 午前 9 時～(11時半くらいまで)

◎ 町民会館

定員: 40人(保護者の方もご参加できます)

申し込み: 町民会館窓口もしくはお電話
随時受付中です。

参加費: 300円(当日徴収しますので、おつりのないようお願いします)

持ち物: ① いらないタオルなどの布1枚
② マスク(粉じんが気になる人のみ)

今から約1600年前の人たちも
身につけていたアクセサリー「
勾玉」を作ってみませんか?

柔らかい石を削ったり
磨いたりして作ります。
汚れてもいい服装で
来て下さい。

お問合せ:
町民会館
高松・石田
Tel.27-2121

わたしの主張2010 校内意見発表会

聖籠
中学校

6月24日(木)、梅雨を忘れるかのような熱気が、体育館の中にありました。
恒例ですが、相手に伝わるように話すことと、話し手の思いを正確に聞き取ることは、大人でも難しいことです。
各学年2名、合計6名の俊英たちが堂々と発表を行いました。

【二年生】
「友達」……………濱田 愛菜
「吹奏楽部が教えてくれたこと」……………宮下絵玲奈

【二年生】
「食べ物ありがたさ」……………二宮 菜々
「おいしいちゃんがくれたさっかけ」……………須貝 美月

【三年生】
「生徒会の活動を通して得たもの」……………本田 勇斗
「大切な家族」……………細貝 廉



本田勇斗くん 二宮菜々さん 濱田愛菜さん



細貝 廉くん 須貝美月さん 宮下絵玲奈さん

「甲乙つけ難い」と審査員の皆さんを悩ませた結果、最優秀賞に須貝美月さん(2年生)が選ばれました。おめでとうございました。
須貝さんは8月に開催される三市北蒲原地区大会に町の代表として出場します。
今年度は聖籠町での開催ですので、皆さん応援してください。



「わたしの主張 三市北蒲原地区大会」

申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。
◎とき 8月19日(木)午後1時30分～4時
◎ところ 聖籠町文化会館
◎内容 新発田市・阿賀野市・胎内市・聖籠町から選出された中学生10人による意見発表

◎定員 700人
◎お問い合わせ
 新発田地域振興局健康福祉環境部地域福祉課
 ☎0254-26-9127

全国大会等出場激励金のご案内

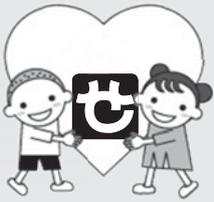
町では、文化芸術またはスポーツ分野において、優れた成績を修めて全国大会等に出場される方に対して、申請により激励金を交付し、文化芸術及びスポーツ振興を図っております。
 該当される方は町民会館へお問い合わせください。

6、7月に交付された方を紹介いたします。(敬省略)

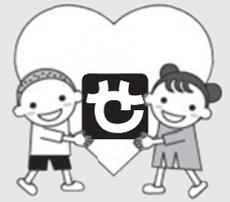
- 全国大会
 - ・山口 姫花(諏訪山)空手
 - ・岩 渕 夏 夢(二本松)相撲
 - ・開 志 学 園(網代浜)サッカー

- 北信越大会等
 - ・久 保 美 羽(諏訪山)バレーボール
 - ・吉 川 時 恵(次第浜)バレーボール
 - ・石 井 実(藤 寄)野 球
 - ・五十嵐 正 幸(藤 寄)野 球
 - ・五十嵐 輝 明(蓮 濁)野 球
 - ・魚 野 崇(諏訪山)野 球
 - ・小 林 義 彦(亀 塚)野 球





学校支援地域本部事業



ろがる



れあい



つける



ろこび

○第1回地域教育協議会が5月26日開催され、本部長、副本部長が選任されました。

本部長 伊藤順治(教育長) 副本部長 新保利文(学校支援地域本部コーディネーター)

持続可能な学校ボランティア活動

思い出してみましょう、私たち大人もかつては子どもだったことを。豊かな自然や人々の深い愛情と慈しみのなかで、時には叱られ、時には大人のいい加減さに反抗もした多感な時代があったことを。

同じように、今、迷いながら悩みながら成長し続ける子どもたちがいます。その子どもたちの求めに応えることができないものでしょうか。おせっかいではなく、子どもたちが真に求めていることに応えられる何かをおもちのみなさんです。無理をせず、できるときに、できることをできる範囲でトライしていただだけませんか。

「自立・共生・創造」を培う最適な教育環境づくりのために、力をお貸しください。

町のみなさんと学校の架け橋になりたいと考え、行動する学校支援地域本部です。

(本部長 伊藤 順治)

★学校支援地域本部地域教育協議会委員名簿

(敬称略・順不同)

氏名	所属・役職名
(本部長) 伊藤 順治	教育長
斎藤 忠	聖籠中学校PTA会長
鈴木 和也	蓮野小学校PTA会長
遠藤 博	山倉小学校PTA会長
渡邊 知之	亀代小学校PTA会長
高口 和治	聖籠中学校校長
武藤 常男	蓮野小学校教頭
茂呂 良彦	山倉小学校教頭
芋川 裕之	亀代小学校教頭
斎藤 徳衛	聖籠町民生委員、児童委員協議会会長
高橋 孝一	聖籠町老人クラブ会長
町田 英樹	聖籠町商工会青年部代表
藤間 殖	聖籠町青少年健全育成町民会議会長
伊藤 幸成	みらいのたね代表
中村 正友	特定非営利活動法人 スポネット聖籠事務局長
(副本部長) 新保利文	学校支援地域本部コーディネーター
渡邊 彩	学校支援地域本部コーディネーター
大倉 幸子	学校支援地域本部コーディネーター



※「こどもサポーター」を募集しております。

申し込みは、学校支援地域本部(聖籠中学校地域交流)・町民会館・結いハート聖籠の窓口で受け付けております。申し込み書は、各小学校、中学校にも置いてあります。

みらいのたねJr.の畑



野菜の収穫が
始まりました。



聖籠中学校には梅の木が14本もあるんですよ。みらいのたねジュニアとどんぐりたいで梅もぎをして、梅干し漬けをしました。おいしい梅干しが出来ることがとても楽しみです。
来年もたくさん収穫できるように、秋には梅の剪定を予定しています。

町民ホームベースから



皆さん
ご存知ですか？

**地域交流棟 町民ホームベース
〈8月の日程のお知らせ〉**

◎8月は学校が夏季休業となるため町民ホームベースの窓口業務を下記の通りとさせていただきます。

- ・8月 2日(月)～8月 6日(金) … 9:00～12:00
- ・8月 9日(月)～8月24日(火) … 窓口業務をお休みします
- ・8月25日(水)～ … 通常通り8:30～16:15

なお、地域交流棟の貸出利用は平常通り行っておりますので業務時間内に連絡をお取りになりご確認ください。

聖籠中学校地域交流棟 ☎ 27-7085

みらいのたね どんぐりたい (管理人)



2・3週間で
出来上がります。

梅シユコースを作りました

聖山大学

6/24(木)

押し花をあしらった作品が学生をつなぎました

「えながら、「何をやるんだろう？」という表情が集まった皆さん。どの押し花も個性豊かで、すでにそれ自体に作品の趣があり、期待を抱かせてくれました。思い入れのある押し花が、鮮やかな作品に変わっていく過程を満喫しました。」



楽しいわあ

今は話しかけないで！



お見事!!





聖籠昔ばなし

暑い夏をクールに乗り切る、ちよっと怖いお話を二つ、お届けします。いずれも舞台は網代浜。海には怖い話がつきものです。

きもだめし

むかしむかし、網代の部落で、若い衆が集まって、肝試しをやっていました。この肝試しというのは、墓地に行くと、塔婆を持って来て、またそれを墓に返しに行くというものです。

若い衆は全員、塔婆を持って来ることができました。そして、元の所につきつぎに返して来ましたが、さて、ある若者の番になりました。

その若者は特に臆病なものだから、塔婆を返す時、怖くて怖くて、うっかり自分の着物の裾を、塔婆と一緒に墓に挿してしまいました。

しかし、それに気づかない若者は、てっきり幽霊に引つ張られたと思ひ込んで、あまりのショックで心臓マヒを起こして、墓地で死んでしまいましたとさ。

注(1) 塔婆：そとは。死者の供養のため墓石の後ろに立てる木の板。
(2) 立て網：定置網で魚を捕る漁法の一つ。



出典：『聖籠町誌』（亀代地区「むかし・伝説」の資料より） 原文を元に若干脚色してあります。

網代の海



むかし、網代の海で、十一月二十六日、九人の漁師を乗せた船が、立て網をしました。その日は、ものすごい大漁でした。さて、漁を終えて帰ろうとすると。…もくもくもく、と急に大きな黒雲が出てきて、たちまち大嵐になりました。大波に揺られ、とうとう船はひっくり返って、乗っていた人は全員死んでしまいました。

翌年の八月十三日。同じ網代の浜で、別の漁師たちが夜網を引いていると、佐渡の方に一つ、岩船の方に一つ…というように、九つの明かりがぼうつと見えてきました。

初めのうちは、それが何だか分かりませんでした。だんだん近くなってきて、よく見ると、骸骨がタライに乗って漕いで来るところでした。

みんな、恐怖でブルブルと震えあがり、一人の老人が落ち着いて言い放ちました。

「おめえら、いづまでも他所どこいねで、帰るどこ帰れや。」

すると、タライに乗った九つの骸骨たちは、さーっと集まって来たと思うと、ものすごい音とともにぶつかって、西の空に帰って行ったということだ。



(作画：渡辺明公子)

平成22年

10/10日

場所 聖籠町文化会館
(聖籠町町民会館内)

開演 午後2時、午後6時 (2回公演)
※開場は開演30分前となります。

入場料 一般 5,000円 (全席指定)
※当日は500円増しとなります。

デビュー40周年記念

八代亜紀 コンサート



2010

チケット発売

聖籠町町民会館のほか下記プレイガイドで発売中
〈新潟市〉新潟伊勢丹
〈新潟田市〉下越音楽鑑賞協会

良い席は
お早めに!!

主催 聖籠町町民会館 後援 BSN新潟放送

お問い合わせ 聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121

(毎週月曜日は休館日です。)

ソフトボール大会 参加チーム募集

中学生と大人のみなさんへ

町ソフトボール連盟(会長 田宮 實)及び聖籠町青少年育成町民会議(会長 藤間 殖)共催で、スポーツを通じて大人と中学生の交流を図るため、今年で第11回目となる交流大会を開催します。友達お誘い合わせのうえ、大勢の参加をお待ちしています。

◎とき 8月22日(日)

◎ところ 聖籠野球場

◎参加資格

中学生(高校生含む)と20歳以上の大人(男女)

◎申込み期限及び申込み先

8月17日(火)までに町民会館まで

※ 17日(火)午後7時から抽選会を行います。

★お問い合わせは、町民会館中村・藤田まで

☎27-2121へ

これを読めば聖籠町の歴史がわかる!!!

聖籠町史

通史編 全頁カラー!

資料編一

原始・古代・中世
(地図・手引き付)

資料編二

近世上
(地図・手引き付)

資料編三

近世下

資料編四

近現代

地図付

各巻B5版
各4000円

好評発売中!



お問い合わせは町民会館まで
(☎0254-27-2121)

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品(平成二十二年六月)を紹介しします。

砂山の初夏の潮風受けとめてハマナスの花淡く咲きおり
 花菖蒲風に揺られし花びらに止まるを図る蜜蜂るたり
 晴天の水面明るく早苗田は緑のさやぎ美しかりき
 墓の辺は山桜花散りし跡父の明るき声を聴きたり
 露採ると夢中のわれに踏まれたる蛇はやさしく消えて行きたり
 水張り田は夜の視界を広げつつ泥の含める水を匂はす
 除草剤使いて易き田の管理水無月の田に人影も無し
 天を突き町を潤す火力なり煙吐きおり真っ青な空に
 子育ての野良猫シロに餌多め与えてやれば思ひ通へり
 離れ住み初月給のプレゼント孫は座椅子を送り呉れたり
 留守居して今日訪れし人は皆集金ばかりこんな日もあり
 意にそわぬ仕事なりしも後の日に過ぎたる宝となりて身につく
 枝豆を蒔く傍らの杉の木に野鳩しづかに我を見おろす
 薬膳の料理食べ終え支払いは俺がするよと子は母の日に
 春かすむ朝霧の中くるま駆る市場へ続く田なかの道を
 葉桜の下に集ひてバスを待つ遠き山並み雪形の消ゆ
 寒空にカラスに卵奪はれて番のトキの悲嘆想へり
 暗き空松原長し兔波松より高く砕け散る見ゆ
 連休に孫につれられ山を越え三國峠で月と出合いぬ
 何処にも水の匂ひす田植えどき軽トラ並ぶ細き農道
 畑打ちてびっしよりの汗拭きし手で青菜を摘めば青菜やさしも

(小柳芳子さんを追悼)

杜の歌会杖つき来られし小柳さんさばと語り安堵させしを 講師 阿部昌彦

秋山美喜雄 岩橋俊三 小野ハナ 小野眞智子 駒田文雄 近藤アキ 近藤トイ 斎藤經子 渋谷カツ子 丹呉ヤエ 津野ヨシ 豊島雪江 中村玉好 平野増江 星尾美枝子 本田ヨセ 前澤春 山口正幸 吉田エト 渡辺ルリ子 渡辺久仁子

今月の俳壇

※聖籠俳壇の作品を紹介しします。

平成二十二年六月の詠草

青空に溶け込む如し桐の花
 山桜松の木陰にひそと咲き
 どくだみの花の可愛さ秘め薬
 梅雨深し秘仏開帳めぐる杖
 まろやかなふくみてうまし新茶かな
 笹ダンゴ母の姿を懐いだす
 見はるかす蒲原平野植田かな
 落葉掃く背に散りくる夏落葉
 空蒼く草刈り後の道しるべ
 仏像のお顔優しくはしり梅雨
 何も如も子に任せたる田植空
 雨催ひ眠気を誘ふ若葉風
 競いあふ強者共や春句会
 花の気を受けて心も春となり
 大空に雲と見まがう桜かな
 いっぺんに野にも山にも夏来たり
 幾年か新茶の便り絶へてより

小林緑風 長谷川節子 天尾壯一郎 諏訪明子 渡辺ルリ子 幾野重作 高橋秋荷 渡辺テツ子 石澤敏子 本田ヨセ 曾根トク 篠原キミエ 八幡竹村 豊島雪江 宮下悦子 斎藤鉄信 松木由紀

8月 生涯学習・スポーツイベント情報

日	曜	生涯学習施設	スポーツ施設
8/1	日	(週末体験クラブ) 夏祭りビーチコンサートで歌おう	
2	月	休館日	休館日
3	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	⊗エアロビクス、ピラティス
4	水		⊗太極拳
5	木		⊗ヨガ教室
6	金		
7	土	古文書に親しむ講座 (いにしえ)	⊗小学生ヒップホップダンス教室
8	日		
9	月	休館日	休館日
10	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	⊗エアロビクス、ピラティス
11	水		⊗太極拳
12	木		
13	金		
14	土	移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館)	
15	日	聖籠町成人式	
16	月	休館日	休館日
17	火	ちいさなお話タイム (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	
18	水		⊗太極拳
19	木	三市北蒲原地区大会「わたしの主張」(文化会館)	⊗ヨガ教室、硬式テニス教室
20	金		
21	土	古文書に親しむ講座 (いにしえ) 紙しばい会	わんぱくキャンプ (20日~22日)
22	日		スポネットカップバレーボール大会 中学生と大人交流ソフトボール大会
23	月	休館日	休館日
24	火	ぐるんぱの部屋 (図書館内11:00~) 夜間図書館 (夜8時まで)	⊗エアロビクス、ピラティス
25	水		⊗太極拳
26	木		⊗ヨガ教室、硬式テニス教室
27	金		
28	土	移動図書館車 (藤寄・東山・亀塚児童館)	⊗フリースポーツ
29	日		聖籠町長杯第7回新潟県ジュニアフェンシング選手権大会
30	月	休館日	休館日
31	火	図書館月末整理日 (休館日)	⊗エアロビクス、ピラティス

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
(問合せ先は、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。) ※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

町の生涯学習推進計画について初めてご紹介しました。生涯学習というのは、社会教育が担うべきとても大きなテーマなのです。でも、如何せん、学校教育のように「成績が伸びた」などの目に見える形で、しかも割合短期間で結果が表れるということがないため、ピンとこないと思います。

実のところ、公民館を取り巻く状況は全国的にも厳しいのですが、人と人を結びつける核を作り、新しい地域社会を育てるという役割が公民館にはあるのです。それは息の長い仕事で、せつかに結果を求められなくても出来ることはありません。

この計画は、町をあらためて見つめ直し、皆さんが安心して学習に取り組める土台を作ろうというものです。そのために、皆さんの声を聞かせて欲しいのです。審議会委員の方々が、これからその声を集めるべく活動を始めます。

より暮らしやすい町にするための計画にしたいと思しますので、ぜひご協力をお願いいたします。

(M)

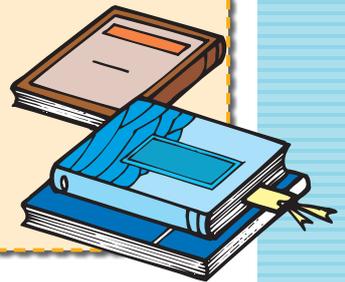


平成22年度県内公共図書館児童部門研究集会が6月24日(木)長岡市で開催されました。今回のテーマは「公共図書館と学校図書館の連携について」ということで、山倉小学校司書教諭の倉嶋浩子教諭が事例発表をされました。

連携の取り組みとして①移動図書館車「ふれあい文庫」②町立図書館司書による「お話会」③学級文庫の貸出④学習や行事に必要な図書資料の貸出⑤「おすすめブックリスト」の作成と活用という5つの取り組みを紹介されました。途中「14ひきのあさごはん」の絵本の読み聞かせと関連のクイズも交えた発表に、会場もなごやかな雰囲気になりました。

基調講演をして下さいました中村伸子先生(袖ヶ浦市学校図書館支援センター)からは、「先生が楽しみながら取り組んでいる。それは、子どもたちにとって一番である。どんどん学校に広げて

いってほしい。司書教諭は、学校と学校図書館の大事なパイプ役であり、学校図書館の取り組みを学校に広めるのは、司書教諭にしかできない。」という講評を頂きました。町立図書館はこれからも、学校図書館とよりよい連携ができるよう、支援していきます。



小学生のみなさんへ…
図書館からの挑戦状!

図書館クイズにチャレンジ!



全問正解の図書館クイズ王にはうれしいプレゼントがあるよ♪

町の図書館は小学生のみなさんに、より移動図書館を身近に感じてもらうために、おたより『えほんのたからばこ』を発行しました。小学校を巡回する移動図書館の最新情報をお届けしています。

また、その事業の一環として小学3年〜6年生を対象に図書館クイズを実施したところ、たくさんのお小学生がクイズにチャレンジしてくれました。クイズの内容は、本の扱い方から、ものがたりクイズ、伝記クイズまであり、本で調べながら解答できるものです。

「なかなかむずかしい」という生徒から「簡単だった」という生徒までさまざまでしたが、みなさん頑張って解答してくれました。

第一回の図書館クイズの解答・正解者は9月に発表です。結果は夏休み明けになります。楽しみにしてください★

私の一冊

町立図書館館長 伊藤 雅彦

今回は、「則天武后(ソクテンブコウ、分類913)」です。津本陽著で、中国の歴史の中で、最初にして最後の女帝となった女性の波乱の生涯をつづった物語です。

津本陽著は、時代ものが多くあり、私の中でも剣術にちなんだ本が好きで、よく町の図書館から借りて読みました。町の図書館は、書架に著者ごとに整理されていますので、この本も自然と目にとまりました。

上下巻を手にしたときは、装丁に歴史を感じる女性の絵が描かれて、(前々回紹介した大江戸仙花暦と同じような思いで)いました。面白くないかなという不安を抱きながら読み進んでいくと、皇帝に気に入られようとする、女の策略が次から次へと現われ興味がそられました。ついに、皇帝へと昇りつめ、自分に対する好意的でない優秀な武官等を排除していきます。なんともすごい生涯を感じます。

ストーリーの中で、特に記憶に残るのは、現皇后をおとしめる策略です。側室の身分である自分の立場をもっと優位にしようと、生まれて間もない我が子を手にかけて、現皇后の仕業にするという恐ろしいことを実行します。そこまでして、権力や地位等が欲しいのかと思わずにいられませんでした。

日本の江戸時代にあつたと言われる江戸城での「大奥」がこれとよく似ています。しかし、我が子を手にかけ、権力まで手に入れたというようなことは、無かったのではと思っています。